

## キャンピングマット CM2-64 取扱説明書

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品をご使用の際は、必ず本書をお読みいただきご理解の上ご使用いただけますようお願いします。また、お読みいただいた後もこの説明書は大切に保管してください。

## ご使用上の注意

- ■釘、くい、砂利、貝殻、ガラス片、金属片、木片など、とがったものと接触させないでください。
- ■火気に近づけないでください。
- ■初めて使用する時や、長期間保管していた後は、自動的に空気が入りづらい場合があります。 その場合は市販のポンプ等を使用し空気を注入してください。
- ■高圧ポンプや、自動車の排気ガスを使用してマットへ空気を注入しないでください。
- ※廃棄上の注意:廃棄の際は各地方自治体の廃棄区分に従ってください。
- ※保管上の注意:火気や直射日光を避け、湿気が少なく、高温にならない場所に保管してください。

## ご使用方法

- 1. マットを収納バッグから出し、平らな地面の上に広げます。
- 2. エアバルブを反時計回りに回して緩めます。マット内部と外部との気圧差により、マットが 自動的に空気を吸い込みます。空気を吸い込んだ後に、エアバルブを時計回りに回し、空気 が漏れないように閉じてください。
- 3. マット内の空気が不足していると感じるときは、エアバルブを緩め、市販のポンプを利用し、マット内部に空気を注入してください。逆にマット内部の空気を抜きたいときは、エアバルブを緩め、マットを押さえながら少しづつマット内の空気を抜いてください。適量になるまで空気を抜き終えたら、エアバルブを閉じてください。
  - ※エアバルブのキャップは取り外すことができません。ポンプで空気を注入する際は、エアバルブとポンプとの隙間を塞ぐなどしてください。
- 4. 空気を入れすぎると破損する恐れがあります。マットの厚さ 30mm 以上に膨らませないようにしてください。
- 5. マットを収納する際は、エアバルブを緩めマットを巻きながら押さえるようにして空気を押し出します。空気を抜き終えたら、エアバルブを閉じてください。

※当説明書内容の無断転用を禁止します。

Copyright© 2012 BE-S CO.,LTD. All rights reserved.